

長い雨があけるといよいよ夏休み！お子さまのお世話がまた大変かと思いますが、せっかくの夏をぜひ子ども達と楽しんでください。いつかは親と出かけない日が来ますのでw付いて来てくれるうちにいろんな経験をさせたいですね。お出かけしなくてもスイカ割り、かき氷など、自宅で夏を満喫して下さい！院長 池澤

感染症情報 5/27~6/23	前回	今回
アデノウイルス	8	10
溶連菌感染症	33	4
感染性胃腸炎	57	43
水痘（水ぼうそう）	1	0
手足口病	23	64
RSウイルス	7	5
突発性発疹	9	5
りんご病	0	0
ヘルパンギーナ	1	7
新型コロナ	4	1
ヒトメタニューモ	4	0
インフルエンザA	0	5
インフルエンザB	4	0



実話

「ほくもあーんがしたい」

兄弟が受診して、自分は何もないと寂しくなるのでしようか。兄弟の診察追加は随時受け付けておりますのでお気軽にお申し付けください。

4コマまんが  
作・絵  
ちえこ&きみこ



★クリニック予約  
★クリニックホームページ  
★いけざわ beauty (インスタ)  
★クリニック Instagram  
こちらから → → →



## ひと夏のご褒美



熊本県はスイカの生産量が日本一！隣の植木町は全国有数の産地だそう。スイカの収穫時期は7月8月と思ってそれまで生きてきたが、熊本に嫁いでびっくり！まだ春先の3月から6月にかけて旬を迎えるという。

池澤家の夏にスイカは欠かせない。

冷蔵庫には必ず3cm×3cm一口大に切ったスイカがタッパーにスタンバイしている。種が全て取られた真っ赤なスイカはお客様がきたらサッとお出しできる美しさで、料亭のデザートのように。

しかしこの四角いスイカは、20年前あるママ友を自宅に呼んだ際『自分でタネも取れないなら食べる資格ないよー』と呆れられてからというもの、一抹のうしろめたさを私は抱えている(ー。ー)

子ども達がまだ小さいころ、上手に種を取り出せずあちこちがびちゃびちゃになるのが嫌だった。あとは、分厚く重たいあのスイカの皮の生ゴミを一気に片づけたい！という理由で「スイカは買って来たらすぐに解体！」が私の信条となった。

『ひとりじめは良いよ～、皮も薄いし持って帰れる重さだし、冷蔵庫に入るし夫婦二人に丁度いい』私の姉は断然ひとりじめ(二小玉)派なのだが、一方の私は気合なしでは持ち上げられないほどでっかいスイカを買う。そして帰宅したらとにかくすぐに解体ショーだ！



スイカを解体するときの私はカッコいい(自分で言うんかいー。ー)「うりゃー！」10K以上のスイカだって躊躇いもなく包丁を入れ、黒いタネだって果肉の損傷を最大限に抑え、鋭い包丁の先で、まるで忍者の手裏剣のように手際よく排水溝のザルを目掛けて飛ばす。



大きな球体を四角くカットし始めて20年余り・・・飽きもせず、未だにスイカが大好きな夫の為に今日も私はそれを四角にカットする。

時々かかってくる一人暮らしの子ども達の電話は「今冷蔵庫にスイカ入ってる?!」

「食べたいなあ～」としみじみ・・・すぐには帰ってこれない場所に住む子ども達。この時期、どこかでスイカを見かける度に、きっと我が家の小さな四角いスイカを思い出しているはず。いつか家族ができたなら、自分で過保護スイカにカットする日が来るだろうか。それとも大きく三角に切って、自分で種と戦わせるのだろうか。

知り合いから夏のご挨拶のハガキが届いた。『PS. まだ過保護スイカですか?』「うわ、まだ覚えてたんだ(笑)」苦笑いしながら今日も夫婦で「ひと夏のご褒美」をほおぼるのだ。

文責 池澤千恵子

